

令和6年度 八千代市焼却施設の維持管理記録

1. 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 類		一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物
1号炉	数 量(トン)	1,399.75	350.86	1,363.00	1,428.04	673.90	1,362.23	1,345.42	803.85	1,196.33	413.00	950.55	1,182.63
	運転時間(h)	719	184	660	744	377	716	744	429	683	234	502	675
	稼働日数(日)	30	9	28	31	16	30	31	19	30	10	23	30
	燃焼ガス温度(℃) 常時測定平均値	908	913	913	918	915	911	913	910	906	917	913	913
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	35.2	32.2	56.9	69.2	60.4	30.6	14.8	14.8	31.0	31.9	24.6	39.3
2号炉	数 量(トン)	720.37	1,377.23	1,307.72	481.55	1,230.99	1,227.14	780.50	1,288.39	1,323.77	1,042.20	506.50	1,223.78
	運転時間(h)	382	743	719	272	696	714	445	710	742	570	276	699
	稼働日数(日)	17	31	30	12	31	30	18	30	31	24	12	30
	燃焼ガス温度(℃) 常時測定平均値	936	938	940	941	944	941	936	934	931	937	930	935
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	25.6	34.4	40.4	46.6	31.6	39.6	25.5	25.5	27.8	21.0	29.1	29.9
3号炉	数 量(トン)	2,091.98	2,268.34	871.17	2,134.74	2,251.98	1,292.31	1,696.73	2,144.08	668.48	2,206.21	2,011.80	1,215.78
	運転時間(h)	676	744	282	699	744	426	544	702	226	744	653	389
	稼働日数(日)	30	31	12	30	31	18	25	30	10	31	28	18
	燃焼ガス温度(℃) 常時測定平均値	955	957	947	954	943	937	941	955	959	970	974	933
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	177	176	174	176	175	175	170	169	170	170	171	170
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	3.2	1.3	0.8	1.1	1.5	1.0	0.9	0.9	3.6	4.4	3.6	4.6

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰(ばいじん)の除去

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰は、コンベアで排出し、随時除去されている。

2-1. 1・2号炉から灰処理設備への運搬数量等

1・2号炉から除去された飛灰は、ダストバンカに貯留された後に、粉体運搬車両で3号炉に併設されている灰処理設備へと運搬される。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数 量(トン)	122.23	97.41	146.87	104.46	97.57	142.79	57.23	107.35	143.80	80.60	75.59	134.86
回 数	71	65	88	71	71	90	35	71	87	56	59	83

2-2. 灰処理設備から最終処分場への運搬数量等

3号炉から除去された飛灰はコンベアにて灰処理設備へ搬送され、1・2号炉から運搬された飛灰と一緒に熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い最終処分場へダンプ車両で運搬し埋立処分される。また、灰処理設備で処理された飛灰の一部は、外部へ搬出し、資源化している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終処分場への 運搬数量(トン)	236.30	215.56	210.15	194.21	222.80	168.71	201.91	227.54	181.33	128.44	105.77	112.30
埋立回数	78	68	59	57	64	47	56	62	47	32	28	31
外部搬出数量 (トン)	0	19.46	0	0	0	0	0	0	9.32	58.06	37.46	58.16
搬出回数	0	2	0	0	0	0	0	0	1	6	4	6

3. 排ガス測定結果

大気汚染防止法により各焼却炉の排ガス測定を行っている。(採取場所:各煙突)

施設	項 目	単 位	結 果						基 準
1号炉	採 取 日		6月11日	9月11日	12月17日	2月19日			-
	報 告 日		6月27日	9月25日	1月10日	3月4日			-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	29,700	30,100	31,700	31,800			-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			0.15
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03			-
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	45.98	46.62	45.37	46.32			-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	57	76	52	63			250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	4	4	7	7			700
2号炉	採 取 日		5月8日	8月14日	11月14日	2月26日			-
	報 告 日		5月23日	9月3日	11月27日	3月13日			-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	28,300	29,200	30,900	28,800			-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			0.15
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.06	<0.03	<0.03	<0.03			-
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	44.07	45.54	45.52	45.34			-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	43	75	45	68			250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	12	2	7	11			700
3号炉	採 取 日		4月17日	7月18日	8月20日	10月23日	1月16日	2月13日	-
	報 告 日		4月25日	8月1日	9月3日	11月5日	1月24日	2月27日	-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	31,300	36,500	43,900	35,500	42,100	58,300	-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.001	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.04
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.06	-
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	46.41	49.30	53.60	47.88	50.64	57.77	-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	39	43	39	32	66	39	250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	19	6	8	2	4	2	700

4. ダイオキシン測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法により各焼却炉の排ガスおよび灰類の測定を行っている。

施設	項 目	単 位	結 果				基 準
1号炉	採 取 日		6月12日	9月12日	12月27日	2月20日	－
	報 告 日		7月10日	10月10日	1月24日	3月13日	－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.042	0.069	0.027	0.010	5
2号炉	採 取 日		5月9日	8月15日	11月15日	2月27日	－
	報 告 日		6月5日	9月11日	12月10日	3月21日	－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.58	0.95	0.75	0.30	5
3号炉	採 取 日		4月18日	7月19日	10月24日	1月17日	－
	報 告 日		5月20日	8月19日	11月19日	2月13日	－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.0043	0.022	0.0079	0.0017	0.1
動物炉	採 取 日		11月22日				－
	報 告 日		12月13日				－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.39				5
成形品※	採 取 日		7月19日	1月17日			－
	報 告 日		8月19日	2月13日			－
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.071	0.11			3
主灰※	採 取 日		7月19日	1月17日			－
	報 告 日		8月19日	2月13日			－
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.098	0.021			3

※採取場所については、排ガス：各煙突、主灰：3号炉主灰コンベア、成形品：灰処理設備成形品コンベア

※主灰：焼却灰は排ガス中に含まれる飛灰(ばいじん)と炉内に残る主灰に分かれる。当センターでは炉の形式により3号炉のみで発生する。

※成形品：1、2および3号炉の飛灰をまとめて灰処理設備にて熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い埋立処分できるようにしたもの。